

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第5区分
 【発行日】平成22年4月8日(2010.4.8)

【公開番号】特開2009-120194(P2009-120194A)
 【公開日】平成21年6月4日(2009.6.4)
 【年通号数】公開・登録公報2009-022
 【出願番号】特願2008-323842(P2008-323842)
 【国際特許分類】

B 6 1 B 1/02 (2006.01)

E 0 1 F 1/00 (2006.01)

【F I】

B 6 1 B 1/02

E 0 1 F 1/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月22日(2010.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プラットフォームの軌道側縁部に沿って所定の間隔を置いて配置され、プラットフォーム上に立設される複数の戸袋パネルと、前記戸袋パネルに支持され、前記戸袋パネルの戸先側に位置する乗降通路を閉じる閉じ位置と前記乗降通路を開放する開き位置との間をドア開閉用機器によって駆動されて往復動する引戸式のドアパネルと、隣り合う前記戸袋パネルの戸尻側端部同士を繋ぐ仕切りパネルとを備えたプラットフォームドア装置において、

前記戸袋パネルのドア開閉方向の幅が前記ドアパネルのドア開閉方向の幅よりも小さく、前記閉じ位置で前記ドアパネルの戸尻が前記戸袋パネル内に入り込む一方、前記開き位置で前記ドアパネルの戸尻が前記戸袋パネルの戸尻側端部からこの戸袋パネルの外部へ突出するように構成され、

前記仕切りパネルが前記戸袋パネルの戸尻側端部に設けられた支軸を中心に回動する非常脱出ドアとして構成されていることを特徴とするプラットフォームドア装置。

【請求項2】

前記仕切りパネルは、前記ドアパネルの戸尻が戸袋パネル内に入り込んでいるときにホーム側に回動可能となることを特徴とする請求項1に記載のプラットフォームドア装置。